



Nagoya GRAMPUS

名古屋グランパス ワイズメンズ クラブ

NAGOYA YMCA 1-2-7 HARUOKA CHIKUSAKU NAGOYA 464-0848 JAPAN

国際会長主題	「信念のあるミッション」
アジア会長主題	「愛をもって奉仕しよう」
西日本区理事主題	「あなたならできる！きっとできる」
中部部長主題	「踏み出そう 次の一歩のための今の一歩を」
クラブ会長主題	「感動と感謝の気持ちで課題の克服そして感動の発信」

がんばれ日本 がんばるワイズ

2016年6月号

—＜今月の聖句＞—

「求めなさい。そうすれば、与えられる。探しなさい。そうすれば、見つかる。門をたたきなさい。そうすれば開かれる。だれでも、求める者は受け、探す者は見つけ、門をたたく者には開かれる。」
マタイによる福音書7章7節

名古屋グランパスホームページ <http://www5.ocn.ne.jp/~ysmen/>

2016年6月例会他ご案内

◎第一例会

と き：6月14日（火）
19：00～
ところ：南山YMCA

卓話

「のこぎり屋根工場の調査やっています。」

講師

NPO 法人すまいづくりの会 小野雅信氏

◎街頭募金支援

熊本緊急支援募金

と き：6月5日（日）
ところ：名古屋駅（グランパス担当）
名駅、栄、星ヶ丘で行われます。

名古屋では過去5回皆様に協力いただき熊本支援の街頭募金を行いました。今回の募金でファイナルとなります。是非皆様のお力をお貸しください。

◎第二例会

と き：6月28日（火）
19：00～
ところ：南山YMCA

◎第3回中部評議会

と き：6月11日（土）
ところ：名古屋YMCA

◎西日本区大会

と き：6月25日（土）～26日（日）
ところ：大阪松下IMPホール

5月例会	例 会 出 席 状 況				B Fポイント		クラブファンド（月）	
	在 席 者	14名	第 1 例 会	9名	当 月 ・ 切 手		ニコ BOX ノート	
	例会出席者	11名	第 2 例 会	7名	当 月 ・ 現 金		感 謝 ファンド	
当月出席率	79%	そ の 他	9名	累 計		累 計		

“TO ACKNOWLEDGE THE DUTY THAT ACCOMPANIES EVERY RIGHT”
＝強い義務感を持つ。義務はすべての権利に伴う＝

第一例会



日時：2016年5月10日(火)

場所：南山YMCA

出席：高田、服部、阿部、荒川、早川、遠藤、吉田、
坂野、下村

欠席：青木、坂口、信田、松原、三井

ゲスト：柴田勝義さん、YMCA 西野さん

卓話 東北被災地ツアー4/9(土)、10(日)の報告

ブリテン5月号に掲載した今年度の東北被災地ツアーについて、パワーポイントにより写真を見ながら、阿部君を中心に参加者も含めての報告でした。今回は福島原発にギリギリまで最接近。線量計も大きな値を示す所まで、体験しました。また避難者として原発反対の声を上げたくても、上げにくい風潮があること。その中でも反対の声をあげている方の報告など、実際に現地に足を運ばないと聞こえてこない話も聞くことができました。

(前月5月号もご覧ください)



月第1例会議事録

1. 5月一例会

卓話：東北被災地ツアー4/9(土)、10(日)の報告会
ドライバー 服部 卓話 阿部

福島原発の避難指示区域を中心とした視察の報告、支援金、義援金の報告

2. 緊急支援とYMCAスタッフの活動支援について

グランパスクラブとしては、クラブファンから2万円、メンバー各人からは1,000円以上の支援を予定。他、東海クラブでもクラブで支援を予定。他クラブより、各クラブバラバラではなく、在名4クラブで足並みを揃えて合同支援をしてはどうかという意見があり、5月9日の会長連絡会で協議された。併せて、熊本YMCAへ派遣された名古屋YMCAスタッフ牧さんへの支援も検討された。現地では水や食事などはすべて自前である。また現地で活動してきた牧、鈴木両名の報告会の開催を提案した。

9日の会長連絡会での決定

- 1) 各クラブ1名¥3000を西日本区へ送金
(高田、荒川、早川、坂野、吉田、服部、阿部、下村は例会時に3,000円募金済。まだ募金されていないメンバー分は立替えているため、3000円を早川メンまで。加えて、坂倉加代子さんから1万円、柴田勝義さんから10万円を超える支援金をいただいた。)
- 2) 名古屋YMCAへの寄付は、各個人の判断(街頭募金はYMCA活動のサポート)
- 3) 今後のYMCAスタッフの被災地派遣は、クラブの連絡主事を各クラブで応援サポートする
- 4) 今回の牧さんの応援は、ワイズ連絡会から¥30000応援する。
- 5) 中部ワイズ合同支援はしない
- 6) クラブから西日本区へ支援する予定であった2万円は、黒いビニール袋(45リットル)を購入する費用に充てる。ホームセンターで1,000枚買うと17,000円だが、他にも仕入先がないかどうか検討する。(黒いビニール袋は熊本YMCAから要望があった長期的に必要な支援物資)

3. 今後の支援活動について

5月の1、3日の街頭募金 遠藤

名古屋YMCAでも熊本地震について、街頭募金はじめ色々な支援活動が行われる予定なので、日程が決まり次第 ワイズメンズクラブも協力する体制を取る。

YMCA 全国一斉街頭募金が5月14日(土)と15日(日)に開催。グランパス担当は14日の名古屋駅(ナナちゃん人形前)。

15日は金山(ミスド前)と徳重が募金場所に挙がっているが、徳重は人通りが少ないため、開催ができるかどうかは本日時点で未定。

4. 5/3(水)4(木) 日和田リートレ支援、日和田高原ロッジ 報告 荒川、早川

例会時に配布された別紙会計報告参照
予算4万円に対し、残金が約6,200円あったので、ファンドへ預金する。

5. 6/5(日) 国際協力募金 10:00~16:00 星が丘、栄、名古屋駅

国際協力募金は秋に延期、6月は熊本震災支援

募金にするかどうかを YMCA で検討予定。

6. 6/11(土) 中部評議会 YMCA 本館 13:00~15:00
7. 6/25(土)26(日) 西日本区大会 大阪
参加者 荒川(メネット)、吉田(メネット)、服部(メネット)、下村、青木、高田
8. 7/2(土)~3(日) 1 泊例会の日程(早川次期会長) かんぼの宿 浜名湖三ヶ日
出欠未連絡のメンバーは早急に早川次期会長まで。
次期体制の確認(ロースター提出済) 未連絡のメンバーは早急に高田会長まで。
9. 神沢ファミリーYMCA/かみさわ保育園「第二回 気楽に楽しむクラシックコンサート」お礼
坂本園長よりお礼の文書が届き、今後も継続していきたいとの思いがある。
10. その他
 - (1). 6/4~5 第19回東日本区大会 長野市
参加: 荒川
 - (2). 6/14(火)第1例会卓話(下村)19時~
南山YMCAにて
タイトル「のこぎり屋根工場の調査やっています。」
講師 NPO 法人すまいづくりの会
小野雅信氏
 - (3). YMCA より
・名古屋YMCA 夢・希望フォーラム2016のお知らせ(遠藤さん)会場が変更になっているのでご注意を。吉田、荒川メン出席
・中学生バスケットボール大会支援のお願い(西野さん)
YMCAの大会はメダルが貰えるので、それを励みに中学生は頑張っている。
プログラムに掲載する広告支援(5,000円~30,000円)
男子は今年60回記念大会のため、記念Tシャツを販売。売上金の一部は熊本震災支援に充てられる。
 - (4). 石巻広域ワイズメンズクラブ・チャーターナイト(5月28日(土))
吉田メンが出席・ご祝儀1万円(クラブより)

第二例会

日時: 2016年5月24日(火) 19:00

場所: 南山YMCA

出席: 吉田、荒川、早川、三井、遠藤、高田、下村

欠席: 坂野、阿部、服部、青木、坂口、信田、松原

熊本地震支援活動の報告会

高田士嗣

名古屋YMCA スタッフの牧さんは、熊本震災支援のため4月21日に名古屋を発ち、5月4日帰名するまでの間、益城町総合運動公園にてボランティア受け入れのためのコーディネーター役を果たされました。

今回、プロジェクターを使って現地での支援活動、他の活動団体とのネゴシエーションの現実などをお話し頂きました。メディアでは報道されない運営側の苦労や課題など多くの問題を乗り越えYMCAらしい活動に感動いたしました。

一度限りのボランティア、独りよがり(押し付け的)な物資の支援や自己満足的な設備の設置は、時には迷惑なことで時間とともに変わるニーズを熟考した継続支援が大事だと思いました。

熊本地震支援はこれから何年も続けなければいけないと思います。

名古屋の各ワイズメンは体力的に現地での応援は難しい状況です。そこで若い人たちがスムーズに活動できる様に、知恵と物資の両面で後方支援に軸を移した組織が必要と考えます。その為に熊本YMCAなど現地の要望に即応できるよう、各クラブ間の連絡網の構築を提案したいと思います。

若い人たちが現地で次々とアイデアを提案、実行している映像を拝見し、日本の若者にホスピタリティ、ボランティアの感性が芽生えている事に、感動と喜び、安心を感じました。

5月第2例会議事録

- 1 名古屋YMCA スタッフの牧さんより熊本震災支援のための派遣活動報告。
4月21日に名古屋を発ち、5月4日帰名するまでの間、益城町総合運動公園にてボランティア受け入れのためのコーディネーター役を果たされた。メディアでは報道されない運営側の苦労、課題など、約1時間に及ぶ報告がなされた。
- 2 各クラブ1名¥3000を西日本区へ送金、黒いビニール袋(45リットル)を購入送付
不足であれば追加送付を検討したが、現在ビニール袋は足りている様子。
- 3 支援活動について
5月の1、3、8、14、15日の街頭募金 場所と募金額
【概算】1日: 13万円/3日: 10万円/8日: 4万円/14日: 22万円/15日: 10万円
14日の刈谷駅前で多くの募金が集まった模様。
・今後の支援活動スケジュール
6/5(日)の国際街頭募金は熊本震災支援募金とし、エリアは名古屋・栄・星ヶ丘を予定。
・仙台青葉城クラブのサクランボ販売 売り上げの10%が熊本支援
サクランボの西日本区大会での販売の可否。(販売ブースは申し込む)
試食用を用意(小さなパックなどに小分け)して、その場で注文を取りたい。
販売形態については吉田メンが中心となり仙台青葉城クラブと打ち合わせを進める。
- 4 岩本次期西日本区理事より、「お礼とご報告」として熊本地震被災地の支援状況の配信。

5. 5/21(土)~5/22(日) 名古屋 YMCA 夢・希望・フォーラム 2016報告
青木メン欠席のため、ブリテン上での報告とする。

6. 6/11(土) 中部評議会 YMCA 本館 13:00

7. 6/25(土)26(日) 西日本区大会 大阪
参加者 荒川(メネット)、吉田(メネット)、服部(メネット)、下村、青木、高田

8. 6/14(火)第1例会卓話(下村)19時~ 南山YMCAにて
タイトル「のこぎり屋根工場の調査やっています。」
講師 NPO 法人すまいづくりの会 小野雅信氏

9. 中学生バスケットボール大会のプログラムに掲載広告案
グランパスクラブで広告(1万円)を掲載。内容はYMCAの主要プログラムの紹介。
(例:チャリティーラン・南山バザー・クリスマスキャロルなど一般市民が参加しやすいもの)
原稿作成:吉田メン→遠藤さんへ

10. 7/2(土)~3(日)一泊例会 かんぽの宿 浜名湖三ヶ日
16時半集合(チェックインは15時より可能)
17時より開会。
早川次期会長が事前に下見予定。その際にアルコール(飲み放題にするかどうかなど)現地で行って確認してから決定する。

11. その他

- ・6/4(土)~5(日)第19回東日本区大会 長野市 参加:荒川
- ・5/28(土)石巻広域ワイズメンズクラブ チャーターナイトに吉田メンが出席
- ・2016~2017ロースター校正終了
- ・YMCAより(熊本支援募金の日程報告あり。具体的な募金場所はこれから決まる。)
- ・ブリテン(今月末までに服部メンへ原稿提出)
第一例会:阿部、第二例会:高田 議事:下村
日和田リートレ:信田、夢・希望フォーラム:青木

日和田リートレ支援

日時:2016年5月3~4日
場所:御嶽日和田キャンプ場
出席:吉田、荒川、早川、三井、信田

信田伊知郎

ゴールデンウィークに入り愛知県ではだいぶ気温も高くなってきている中、日和田高原ではまだまだ

肌寒さが感じられました。

キャンプ場についてロッジ周辺の雰囲気はいつもと何か違うと思っておりましたが、そば処「望嶽の庵」主人の松坂さんが冬の間、ロッジ周辺の木を切っていたというのを伺いました。見晴らしがよくなり、木々に遮られて光が入らなかった裏口にも日が当たるようになったため、非常にすっきりとしておりました。ありがとうございます。



今回のグランパスとしての仕事はリーダーたちの夕食づくりになります。

昨年から久しく使用していない厨房でも水回り、ガス回りの通常復旧に四苦八苦しながらなんとか使えるようになるまで大分時間がかかりました。複雑な作りになっていますので、今後マニュアルなどを作成するなどの策を提案いたします。

結構な風が吹いていることと、天気予報では夜から雨が降り出すということもあり、少し早めの夕食になりました。



厨房で準備したものは、三井さんが自宅から朝穫のタケノコを親の仇のごとく大量に持ち込んでくれたので、たけのこ尽くしの夕食メニューになりました。タケノコ入り炊き込みご飯、たけのこ入り豚汁、たけのこ入りサラダ、焼きたけのこ…。外で調理するものは焼きそば、串焼き、焼肉、釣ってきていただいた川魚、etc。

日が落ちてくると体感温度がグッと下がります。そのため作っている際には具たくさん過ぎて心配となった「たけのこ入り豚汁」改め「豚肉入りたけのこ汁」やタケノコご飯などの温かい料理がおいしいと評判に。ただこうなると普段褒められることが少ないからでしょうか、俺が食材を切った、俺が火加減を調節した、俺が盛り付けたなど聞いてもいないことを次から次へと口走るおじさんたちが続出です。

とにかくおいしいといってもらえた事はとてもうれしいことです。それだけで十分です。味付けをしたのが私だなんてそんな小さいことはどうでもいいことです。



デザートはマシュマロを使用したチョコフォンデュ。チョコがたっぷり、とろとろで濃厚な味、そのままつけて食べたり、炭火で熱しながらアツアツのマシュマロにつけてほおぼったりと楽しんでもらえたようです。

食事の後はロッジ内でリーダーたちと懇親会を兼ねて一緒に歌を歌いゲームをし、誕生日サプライズイベントもあり楽しいワークになりました。



夢・希望フォーラム 2016

日時：2016年5月21日（土）～22日（日）

場所：愛知県青年の家（岡崎）

出席：青木、荒川、吉田、遠藤

名古屋YMCA夢・希望フォーラム2016

青木哲史

5月21日（土）～22日（日）の一泊にて岡崎の愛知県青年の家を会場に首記のフォーラムが開催されました。これは昨年初回のフォーラムに続いての開催でテーマは「YMCAブランドの再生！オールジャパンのYMCA改革を！」でした。先ず15時から中村

総主事より全国的に展開されてきた「YMCAブランドの調査結果(グラムコ社)」の詳細報告と今年スタートする「名古屋YMCA中期計画MMap2020への取り組み」について報告がありました。その後グループ3組に分かれてのディスカッション、懇親会へと続けました。



グラムコ社のYMCAブランド調査結果は大変興味深い物であり、日頃漠然と捉えられてきたYMCAのブランドイメージが的確に把握されました。一例を挙げるとYMCAの強みは「主体制、運動体、ネットワーク、アクティブ等」弱みは「保守的、地味な、人材不足等」であり、今後強化・付加したいイメージは「外向きな、情熱的な、スマートな、革新的な等」で、今後の会員増加やYMCAの活動拡大に大変有意義な情報でした。また、名古屋YMCA中期計画Map2020では、日本語学校の設立案や障害児支援、学童キャンプ、会員増加運動等について説明があり、グループ討論へと進みました。2時間程度のグループ討論の結果は代表者でまとめを発表しました。二日目は7時から朝の集い、礼拝とまとめの後朝食で9時に解散でした。



今回の参加者は17名、グランパスからは吉田さん、荒川さん、遠藤さんと私の4名。今回の反省点としては、更に多くの参加者を募る事、場所が美浜から岡崎へ変更の為2名が美浜へ行ってしまった事、青年の家は研修施設の為、洗面具やビール自販機がない事でした。次回は皆さんもっと参加して大いに飲んで語りましょう！

そ の 他

1. 今月の誕生日

happy birthday

今月は該当者なし
世界中の今月生まれのみなさんに

congratulation!

2. 例会等出席状況

No.	氏 名	5 / 10 第一例会	5 / 24 第二例会	5 / 3.4 日和田	5 / 21 フォーラム
1	青木 哲史				○
2	阿部 一雄	○			
3	荒川 恭次	○	○	○	○
4	坂口 功祐				
5	信田伊知郎			○	
6	下村 明子	○	○		
7	高田 士嗣	○	○		
8	服部 庄三	○			
9	早川 政人	○	○	○	
10	坂野 清治	○			
11	松原 誠				
12	三井 秀和		○	○	
13	吉田 一誠	○	○	○	○
14	遠藤恵美子	○	○		○
	計	9	7	5	4



乗鞍岳を眺めながら
松坂さんのお店「望嶽の庵」の前にて



YMCAたより



遠藤恵美子

熊本地震発生以降、名古屋 YMCA でも街頭募金を行いました。連絡から実施まで日程がない中でも多くのワイズの方が街頭募金や備品の運搬、呼びかけなどを行っていただき、本当にありがとうございました。街頭募金を実施した日は、1日、3日、8日、14日、15日と多くの日程で街頭に立ちました。5日間の街頭募金で集まった金額は 60 万円ほどになります。子どもたちや保護者の方、ワイズの方々、リーダー、スタッフ、YMCA に関わる多くの人が募金を通して関わりを持つこともできました。みなさまのご協力ありがとうございました。

6月の行事は、6月5日に熊本地震の街頭募金を行います。例年行っている国際協力週間は秋に行う予定です。

